

令和7年度第2回西諸地域医療構想調整会議 議事要旨

1 日時

令和7年11月7日（金曜日） 午後3時00分から午後4時00分まで

2 場所

小林市堤3020-13 小林保健所 多目的ホール

3 出席者

関係者：別紙のとおり
事務局：別紙のとおり
その他：医療機関説明者

4 議事

- (1) 病床数の減少及び病床機能再編支援事業の活用について（〇〇診療所）
- (2) 令和6年度病床機能報告の結果について
- (3) 在宅医療・介護連携について

5 会議経過及び主な意見等

- (1) 病床数の減少及び病床機能再編支援事業の活用について（〇〇診療所）
 - ・ 〇〇診療所から病床機能再編支援事業を活用して全病床を削減したい旨の説明があった。

【主な意見等】

- ・ 今後、在宅医療を支援する医療機関としての役割をどのように果たしていくのか。
- ・ できるだけ地域でできる医療は継続できるよう、バックアップしていきたい。

【結果】

- ・ 〇〇診療所が病床機能再編支援事業を活用することが了承された。

- (2) 令和6年度病床機能報告の結果について

- ・ 事務局から説明があった。

【主な意見等】

- ・ 現在休床中の病床は、令和9年以降どうなるか。

- (3) 在宅医療・介護連携について

- ・ 長寿介護課医療・介護連携推進室から説明があった。

【主な意見等】

- ・ ACPの理解促進のため、具体的に何をどのような頻度でおこなうのか。
- ・ 介護施設でどういう最期を迎えるかの意思確認の内容が、医療の現場と合わない部分もあると感じる。医療と介護の連携については、県が県全体へ情報を共有してほしい。
- ・ 田舎は人手が足りなくなるのだから、在宅医療を今の市町村任せでやるのは無理があると思う。県には広域医療という観点をもち、計画の方向性を決めていってほしい。

以上